

平成25年12月20日

幕別町議会議長 古川 稔 様

総務文教常任委員長 前川 雅志

総務文教常任委員会報告書

平成25年12月11日本委員会に付託された事件を審査した結果、下記のとおり決定したので、会議規則第94条第1項の規定により報告します。

記

1 委員会開催日

平成25年12月12日（1日間）

2 審査事件

陳情第13号 「特定秘密保護法の廃止を求める意見書」の提出を求める陳情書

3 陳情の趣旨

安倍政権は、国政の重要問題である「特定秘密保護法案」を多くの国民の意見に耳を傾けずに、審議不十分なまま強行採決によって成立させた。

この法案は、政府が持つ情報の中から「特定秘密」を指定し、その有効期間、特定秘密の取扱者及び漏洩した場合の罰則などを定めたものであるが、国会審議においても、国民の「知る権利」や「取材報道の自由」を侵害するだけでなく、憲法における国民主権の原則、基本的人権の尊重や平和主義を侵害することも指摘されている。

このような重大な法案をわずかな審議で成立させたことは許されるものではない。

よって、政府においては憲法を踏みにじる「特定秘密保護法」を廃止するよう強く要請する。

4 審査の経過

審査にあたっては陳情の趣旨について論議がなされ、起立採決で結論をみた。

5 審査の結果

「採択」すべきものと決した。